

■スペイン：再エネ買取で同国初となるオークションを実施

2016年1月14日付報道によると、スペインで再エネ買取制度が再開され、買取価格を決めるためのオークションが同年1月14日に実施された。入札には、募集枠（風力50万kW、バイオマス20万kW）の5倍の応募があった。最大の落札者は、同国の再エネ発電会社 Forestalia（風力30万kWとバイオマス10万8,000kW）であり、次いで同国北東部に位置するアラゴン州の精肉グループ Jorge の子会社である Jorge Energy が風力10.2万kWを落札し、ポルトガル EDP が風力9万kW、Ence がバイオマス4万kWを落札した。同国の大手発電会社（Endesa とイタリア大手 Enel の再エネ子会社 Enel Green Power Espana、Iberdrola、Gas Natural Fenosa、Acciona）は落札できなかった。